

中田

石ノ森章太郎メモリアルデー



▲訪れたファンと握手を交わす竹宮先生（左）

マンガ文化を楽しく体験

「石ノ森章太郎メモリアルデー」が1月27日、石ノ森章太郎ふるさと記念館で開催されました。このイベントは、石ノ森先生の誕生日（1月25日）と命日（1月28日）が1月であることから、毎年1月下旬の日曜日にマンガ文化に対する先生の偉業を後世に伝えようと開催しているものです。当日は、マンガ教室や親子たこ作り教室、餅つき体験など沢山のイベントが行われ、県内外からの多くの来場者で賑わいました。また、企画展が最終日となる竹宮恵子さんのサイン会も行われ、共に石ノ森先生の記念日を楽しんでいました。

迫

復興願いポスター寄贈



▲作成したポスターを寄贈する日野さん（左）

「書の力」で被災地支援

迫町佐沼出身の書家日野薫さん（仙台市在住）が1月21日、市役所迫庁舎を訪れ、東日本大震災からの早期復興を祈り作成した4種類のポスターを市に寄贈しました。この作品は、「書の力」で被災地を元気づけることができるといふ願いを込めて日野さんが作成したものです。9色の花はそれぞれの想い。真ん中のハートは前向きな気持ち。そして太陽は希望の象徴とされています。寄贈されたポスターは、多くの方にご覧いただけるように、市役所迫庁舎のロビーに展示しています。

雪山で交流を深める

豊里町内で活動するスポーツ少年団員と、ときめきキッズクラブ会員の交流を深めることを目的とした「そり遊び・スキー教室」が2月3日、大崎市鳴子のオニコウベスキー場で開催され、小・中学生とその保護者42人が参加しました。雪が降りしきる中、二つの班に別れ、そり専用の広場で思いっきり遊んだり、インストラクターからスキーの基礎などの指導を受けたりしていました。昼食時には、おいしい料理を囲みながら、そり遊びやスキー教室の話で大いに盛り上がり、終始にぎやかムードで交流を深めていました。



▲指導員の説明を熱心に聞く子供たち

そり遊び・スキー教室

豊里

地域振興と防災のために

平成28年度に完了予定の北上川下流日根牛地区築堤工事の安全祈願祭が2月1日、登米町日根牛地区で行われ、工事関係者や市職員、地域の方々など約40人が参加しました。祈願祭では、登米神社の春日宮司による神事が行われ、参加者は工事の安全を祈念するとともに、地域振興や防災など地域の将来に期待を膨らませていました。その後に行われた米谷地区安全施工推進大会では、北上川下流河川事務所から工事の概要や安全対策等について説明があり、無事故、無災害で早く安全に工事を完了することを誓いました。

日根牛で築堤工事安全祈願

登米



▲登米神社の春日宮司（左）から玉ぐしを受け取る布施市長

米山

新婚さんお祝い会を開催



▲新婚さんお祝い会に参加した皆さん

地域の伝統行事に8組

米山町の恒例行事となっている「新婚さんお祝い会」が2月3日、中津山公民館で開催されました。この行事は、米山町域で前年中に結婚した方々を招待し、地域の皆さんと交流をしながら、盛大に祝福しようと毎年開催されているもので、今年は8組の新婚さんが参加しました。地元「清水バンド」による演奏や新婚さんが二人で一緒にジュースを飲むラブラストローゲーム、大抽選会などが行われ、参加した新婚さんは、地域の皆さんからたくさんの祝福を受け、楽しい時間を過ごしていました。

東和

第1回錦織公民館まつり



▲錦織フラダンス教室の皆さんによるステージ

見事な作品や舞踊を披露

地区住民の親睦と融和を図ることを目的とした「第1回錦織公民館まつり（錦織地域振興会、錦織公民館主催）」が2月17日、錦織公民館で開催されました。作品展示コーナーには、錦織公民館を中心に活動しているサークルや保育園、小学校の皆さんの写真や絵画など素晴らしい作品が多数展示されました。また、ステージでは地域の皆さんによる舞踊やカラオケなどの芸能発表が行われ、出演された皆さんは日頃の練習の成果を披露していました。会場からは皆さんの拍手が送られ、楽しい一時を過ごしていました。